

飛翔

発行責任者
平塚MAC
山本 和昭



学習会

本物の「浮世絵」を満喫!!

期待に応えた「浮世絵」の作品集

今年度2回目を10月1日に藤沢市藤沢浮世絵館で学芸員の解説付きで浮世絵観賞を、16名の参加者を得て実施しました。

当館は藤沢市辻堂駅から徒歩5分のところにあり、市内の収集家から寄付された浮世絵と藤沢市が収集したものを展示しており、2016年7月に開館した比較的新しい施設です。

始めに、学芸員から浮世絵の概要と展示浮世絵の解説して頂きました。

浮世絵を作るには、企画する版元・実際の絵を描く

絵師・木版を作る彫師・印刷する摺師と分業の共同作業で実施し、1テーマは100〜200枚程度を印刷し、販売は当時の掛けそば1杯程度(現在の500円程)だったなど興味深い話が聞かれました。

また当館で展示している浮世絵は歌川広重の東海道五十三次や、葛飾北斎、歌川國貞などの東海道にまつわる作品や当地関係の作品(藤沢宿、遊行寺、江の島等)の解説があり、類似作品の多いなか夫々の作者の特徴について説明があり、鑑賞時の参考になりました。

実際の浮世絵展示の鑑賞でも学芸員の解説がありましたが、館内がほとんど貸し切り状態だったので、会員相互で感想を言い合いながらの見学となり、より理解を深めることが出来ました。

私が特に感じたのは、作品の繊細な表現、ぼかしの色

ルール

実力者現る 男性陣完敗

私は前回コンペは欠席のため1年ぶりの参加となり

ました。開催日の10月25日は朝6時半に総合公園駐車場入

浮世絵鑑賞の面々



世話人 中村輝夫 記

歩く会

46億年の神秘に感激

仲秋のそぼ降る雨のなか、10月29日は温暖で過ごしやす

い一日でした。訪問先は入生田駅から徒歩4分と程んど歩かず「生命の星地球博物館」に到着。雨の降らない内にと入館前に外で記念撮影をしました。

この博物館は「地球の履歴書」のようなもの。参加者7名も食い入るように観察していました。「もし太陽がも

つと地球に近かったら」「もし地球がもっと大きかったら」などと想うと、我々は奇跡の生命なんだと実感しました。地球46億年の歴史の

優勝の井



め少し寒くなってきました。幸い雨が降ることもなく無事ホールアウトすることができました。

プレー後パーティーでの成績発表の結果、優勝は本日の紅一点松田さん、準優勝は園部さん、三位は南條さんでした。

居石鋭二 記

当面のスケジュール

- 12/12、26、1/9、23 (木) パソコン勉強会
- 12/9、23、1/20、27(月) パークゴルフの会
- 12/6 (金)、13 (金)、20 (金)、27(金)、1/10 (金)、17 (金)、23(木)、31(金) 囲碁を楽しむ会
- 1/14(火) 新年会

化石標本の前で



世話人 今込祐弘 記

しかし、温泉までも外国人客が多いものです。なぜか我々よりもずっと慣れている感じでした。帰りに湯本の温泉饅頭を土産に、4時前には平塚駅に戻りました。